



第46回

2つのテーマ

「東京の今」

「東京の自然」



第45回東京都知事賞
「元気・元気!!」 井上 和人

が誕生しました。

入選 「和ぎ」 小松崎 武美

賞 両部門別々に設定。(最優秀賞・優秀賞のみ1点)
どなたでも両部門応募できます。

東京都写真展

応募締切: **9月10日(火)必着**

主催: 全日本写真連盟東京都本部・朝日新聞社

テーマ 「東京の今」「東京の自然」2020年オリンピック・パラリンピック開催に向けて発展している街、インバウンドで賑う繁華街など。また、西の雲取山から南の小笠原村まで距離のある、自然あふれる東京をさまざまな視点で捉えてください。

撮影期間 2018年11月1日から2019年9月10日までに撮影した作品。

作品 デジタル・フィルム及びカラー・モノクロを問わず、A4又は四つ切の単写真のみ。(ワイド四つ切は不可、パソコンによる多重・合成・加工は一切不可) 1人各部門5点まで(合計10点まで)。

ご注意 人物を撮影した作品の場合は、必ずその方の理解を得てください。

応募 東京都及び近隣の本部に所属する全日写連会員と同地域に在住又は在勤の一般写真愛好家の方。高校生以下の応募可。裏面の申込書と作品を同封し、応募票(コピー、同内容で自作可)を記入し、作品裏に両面テープ又はテープを輪にして右下に貼付、応募先まで送付してください。

応募先 〒104-8011(住所不要)朝日新聞東京本社内全日本写真連盟東京都本部 第46回東京都写真展係

応募料 全日本写真連盟会員 1,500円、一般 2,000円、高校生以下無料。
ゆうちょ銀行右記口座 00150-4-404593 加入者名 全日本写真連盟東京都本部にお振込みください。
振込手数料は各自負担。郵便振替用紙に「第46回東京都写真展応募料」と記入してください。
※応募料の重複申込はご注意ください。尚、応募料は返却いたしかねます。

公開審査 9月21日(土)午後1時より朝日新聞東京本社2F読者ホール。熊切大輔氏(写真家・関東本部委員)。傍聴ご希望の方は参加申込書にその旨ご記入下さい。先着100名様をご招待。

賞 最優秀賞1点賞金3万円、優秀賞1点賞金2万円。両部門に朝日新聞社賞1点賞金1万円と副賞、全日本写真連盟賞1点、東京都本部長賞1点、アサヒカメラ賞1点、特選5点、入選30点(応募者数により増減あり)、高校生以下賞1点。各部門別1人1賞とする。

発表 10月直接入賞者へ通知。朝日新聞紙上、フォトアサヒに掲載予定。

出展料 12,000円(展示作品制作費・諸経費:高校生以下は無料)
入賞通知にはデータの提出・送金期日などお知らせします。
期日までに提出・送金がない場合は入賞取消となりますので
ご了解ください。

写真展 会期: 2019年11月下旬開催予定 会場: 未定

表彰式 2019年12月7日(土)(予定)、作品講評会も行います。

作品の使用 入賞作品は新聞や電子メディアなどに掲載することがあります。

作品返却 選外作品の返却希望者は返却料1,000円を応募料と共に送金のこと。入賞作品は返却しません。

問合せ 全日本写真連盟東京都本部 ☎070-3600-9890
(月~金、10時~18時)

後援 東京都(予定)



熊切大輔氏
プロフィール

東京生まれ。日刊ゲンダイ写真部に入社後、フリーランスの写真家として独立。広告や雑誌などでドキュメンタリー・ポートレート・食・舞台など「人」

が生み出す瞬間・空間・物を対象に撮影する。ニコンレレッジ講師をはじめ、様々な写真講師を務める。月刊日本カメラ「東京美人景」「テストリポート」連載月刊カメラマン「月例フォトコンテスト」審査担当
写真展「刹那 東京で」「東京動物園 - アンリアルな動物たちの生態」「Solitude NYC」「演じるコト - 俳優石丸幹二の1年」「TOKYO ZOO」「浅草ラブソディ」を開催。
公益社団法人日本写真家協会会員